

話題満載

男女共同参画セミナー

ガッチリ握ろう親の手この手

10月27日 町主催の男女共同参画セミナー「地域や家庭で子供を守り育てる 大人の学習会」がびゅう峡南で行われました。

今回は、NPO法人CAP（キャップ）センター・JAPANの「CAPやまなし」の皆さんが、大人のワークショップを行いました。「子供を暴力から守り、安全な社会を創ること。」「家庭や学校、地域が連携を深めること。」「子供の人權が尊重される社会の形成。」等を目指す目的で行われ、子供の健やかな成長には夫婦や家族・住民の協力が大切であることが認識できる学習会となりました。



あれっ？ みんな負け

ハローウィンお話し会



アメ玉 目あてに

お盆の前夜祭だつて?!

10月28日 「ハローウィンお話し会」が南部図書館で行われました。

当日は図書館ボランティア「ぐりぐらの会」による大型絵本「たまごねえちゃん（あきやまだし）」の読み聞かせや手遊び・人形劇「まぐろネリノ（へるがIIガルガー）」等が披露されました。また「キャンディー落とし」では、吊るされたちょうちんをこぞつて突っつき、キャンディーが落ちるとすばやく拾っていました。とても楽しく賑やかなお話し会でした。

町文化祭

熱演に熱い声援

11月5日 文化協会主催の「南部町文化祭 芸能発表部門」が文化ホールで行われました。

町内中学校吹奏楽部が合同でオーブニングを務め、舞踊・ダンス・太鼓・合唱等、町内の各団体が日ごろの練習の成果を披露しました。どのステージも熱の入った見栄えのするもので、見る者、聴く者を引きつける発表ばかりでした。また、会場いっぱい集まった観客は、写真を撮ったり、手拍子をしたりと、出演者を盛り立てていました。



それっ ドンドコドン

町戦没者慰霊祭

この平和を永遠に誓う



追悼の献花

11月14日 「南部町戦没者慰霊祭」が総合会館で行われ、334柱の御霊の前に肅然とした雰囲気包まれました。式では、出席者全員で黙祷後、町長が「今ある平和は、ここにある御霊の犠牲によるもの。再びこのような悲しみが起こらぬようにお誓いいたします。」と、式辞を述べました。つづいて山梨県知事・町議会議長らが追悼の辞を、また参列者による献花を行い、御霊のご冥福を祈りました。

最後に南部町遺族会佐野四郎会長の謝辞が行われ、「(遺族の悲しみ)「戦没者の無念さ」を痛感し、命の尊さ、平和の大切さを再確認する慰霊祭となりました。」

女団連「町長と語る会」

女性の考え町政に活かす

11月17日 南部町女性団体連絡協議会(末高恭子会長)主催の「町長と語る会」が総合会館で行われました。

これは、毎年行われているもので、女性の目から見た町の様子、政策についての感想、質問、提案等を町長が直接聞くことの出来る貴重な機会となっています。今回も町長が詳しく町政の話をした後、質疑の時間が設けられ、「道路整備に伴う問題点」「少子高齢化についての取り組み」「理学療法士による教室の効果」等活発な質問・意見が出され、それぞれ町長・町担当者が回答しました。

「より良い南部町をつくるため」これからも皆さんのご協力をお願いいたします。



何でもどうぞ!

移動消防学校

地域を守る 基本を学ぶ



いちから細かく

11月12日 町消防団員による「秋季移動消防学校」がアルカディア運動場で行われました。

今回は、来年正月に行われる出初式の練習を兼ねた訓練で、広域行政組合中部消防署南分署の皆さんを講師に招き、「ポンプ操法」「規律訓練」の細かい動作・掛け声等、一つ一つ確認しながら行いました。参加した団員は、消防署員の厳しい指導によりキビキビと訓練に取り組み、驚くほどの上達振りでした。

防火パレード

ラッパの呼びかけ 堂々と

11月12日 合併後初の「防火パレード」が町消防団により行われました。「秋季火災予防運動」期間中のこの日、町民への啓発活動として行われたもので、南部分館から南部警察署・富河郵便局から矢島河川公園のそれぞれ1kmほどを本団幹部・地元各部の団員が、ラッパ隊の演奏に合わせて堂々と行進しました。沿道には子供からお年寄りまでパレードを一目見ようと集まり、団員の「火災予防の呼びかけ」に手を振って答えていました。



自信の音色

交通安全

園児交通教室

11月15日 睦合保育所で交通教室が行われました。

この日は県警交通機動隊の白バイ隊に出動してもらい、訓練された技術を披露していただきました。園児達は本物の白バイにまたがって「ニッコリ」。思い思いのポーズで記念撮影をしました。また、交通指導員の指導により「横断歩道のわたり方」を実践して学びました。



はい、どうぞ

高齢者交通教室

11月17日 教育委員会主催の「なんびいきいき大学第6回学習会」が活性化センターで行われました。

今回の学習会は「高齢者交通教室」で、南部警察署員による交通講話や専門交通指導員・峡南ブロック会による歌・寸劇により、交通ルールについて学びました。

介護教室

認識深め 知識広める

10月25日から全4回の「介護教室」がふれあいサロンで行われました。

この教室は医師や専門の講師を招き、社会問題となっている「介護」について高齢者のみならず家庭や地域、参加者自身にも役立つ知識や技術を学ぶ教室で、一般・介護関係者等40人が参加しました。

最終回となった11月29日には県立介護実習普及センターの小川理恵先生に



あそこの…心配だなあ



あーかーい信号…

スポーツ体力テスト

基礎体力の向上を目指して

より「老化に伴う身体的変化」等の内容で行われ、参加者は老化・介護について認識したうえで、「高齢者が何を必要としているのか」「私達は何が出来るのか」等についてみんなで意見を出し合い、考える、とても貴重な学習会となりました。



びよ〜んとね

11月23日 スポーツ少年団本部主催の「体力テスト」がアルカディア体育館で行われました。

テストは、町内スポーツ少年団の6団体が参加して、立ち幅跳び・腕立て伏せ・5分間走等、全5種目で行われました。参加者は、日頃各競技の練習に励んでいるものの、テスト種目には少し戸惑っている様子でした。しかし交流の場として、楽しく、無理なく実施することが出来ました。この結果は、参加者へ連絡されますので、今後の体力向上に役立ててください。

スポーツバレー

心技体の鍛錬 実を結ぶ

10月22日 甲斐市双葉体育館で「山梨県小学生バレーボール大会 兼関東大会県予選会」の決勝リーグが行われ、南部町男子チームが見事優勝を納めました。

決勝リーグは予選を勝ち進んだ3チームにより行われ、甲西にセツトカウント2-1、田富にも2-1と接戦を制して頂点に立ちました。南部町チームは今年6月の大会でも優勝し、追われる立場の厳しい状況の中で勝ち得た勝利で、選手の皆さんが精神的にも成長した事が伺える、すばらしい結果となりました。本当におめでとうございませう。



まだまだやるよー